

個人情報保護方針（プライバシーポリシー）

2017年5月30日から改正個人情報保護法が施行されました。医療法人社団操仁会では積極的にこの機会を活かし、より一層、患者様を重視した事業活動を進めます。

当法人で保有する医療・介護・職員に関する個人情報もすべて対象とし、「個人情報は、個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものである（個人情報保護法第3条）」と考えています。そのために「個人情報の適正な取得」、「安全管理措置」、「職員の監督」、「委託先の監督」、「本人からの求めによる保有個人データの開示」などを定めます。

さらに、医療・介護に関する個人情報はセンシティブ情報とされており、今回の法改正で「要配慮個人情報」が定義されたことから特段の配慮をもって取り扱われなければなりません。

第1条（個人情報の適正な取得）

- 1 個人情報の取得にあたっては、当法人の事業活動に必要な場合に限り、適法かつ公正な手段によって行います。
- 2 個人情報の取得にあたっては、原則として利用目的を明示し、通知・公表します。

第2条（個人情報の利用・管理）

- 1 個人情報の利用については、法令に定める場合を除き、あらかじめ特定した利用目的の範囲内で行います。
- 2 個人情報の管理については、利用目的に必要な範囲内で、正確かつ最新の内容に保つよう努めます。
- 3 個人情報の安全管理のために、職員に対する適切な教育・監督を行い、個人情報の漏えい・滅失又はき損を防止するための措置を講じます。

第3条（第三者への提供）

- 1 個人情報は、法令又は公的機関からの要請等で必要と認めた場合を除き、本人の同意を得ない限り、第三者への提供は行いません。
- 2 個人情報の取扱いを他の事業者へ委託する場合は、安全管理のために委託先に対する適切な監督を行います。

第4条（本人からの求めによる保有個人情報の開示・訂正・利用停止）

- 1 保有する個人情報について、該当する本人から、開示・訂正・利用停止などの申出があった場合には、遅滞なく適切に対応します。
- 2 個人情報の取扱いに関する苦情や問合せの窓口を設置し、迅速・適切に対応します。問合せは、医事課（電話番号 086-272-4088）でお受けいたします。

第5条（個人情報取扱手順書等の作成と監査の実施）

この方針を実行するため、個人情報取扱手順書並びにその他の規程を作成し、これを役職員その他関係者に周知徹底します。また、定期的に監査を行い、業務内容の継続的な改善に努めます。

2017年6月1日